

## 城ヶ島定例観察会(2012年)

2007年から開始しました観察会。今年で6年目となりましたが、アクシデントもなく、無事1～6月まで毎月行うことができました。結果をダイジェストでご報告します。なお、今シーズンも観察会終了後に周辺のテグスやプラスチック製品等のゴミ拾いを実施しました。ご協力いただきました皆様と清掃用具を貸与いただいた“かながわ海岸美化財団”にお礼申し上げます。

▼1月22日:雨。北北東の風。開始してすぐ雨になってしまった。冷たい風雨を避け、岩陰から観察。ミツユビカモメが次々通過してカウントが忙しい。しかも、9時ころからコアホウドリも次々と現れ、1時間で100羽近く数えた。しかし、雨はひどくなる一方のため10時半で止む無く撤収。\*主な観察種:コアホウドリ94、クロガモ1、トウゾクカモメ2、ミツユビカモメ177、カモメ2、ウミスズメ2、ウトウ9 ほか

▼2月26日:曇。北東の風。開始早々にケイマフリが目の前を相模湾内に向かって飛んで行く。観察会中にはカンムリウミスズメをやたらに多く観察した。2羽で飛んだり、浮いたりしていることが多く、もちろんダブルカウントもあると思うが合計162羽を記録した。ほかにはアカエリカイツブリの7羽の群という珍しい光景も見ることができた。\*主な観察種:シロエリオオハム4、アカエリカイツブリ15、アホウドリ類2、クロガモ3、ミツユビカモメ2、ケイマフリ1、カンムリウミスズメ162、ウミスズメ7、ウトウ89 ほか

▼3月25日:晴。南西の強風。オオミズナギドリが多い。トウゾクカモメ、ミツユビカモメ、カモメなどが時々通過していく。南西の強風でアホウドリ類を期待したが、1羽も出現しなかった。\*主な観察種:シロエリオオハム3、オオミズナギドリ多数、ウミアイサ3、トウゾクカモメ8、カモメ9、ミツユビカモメ16、カンムリウミスズメ8、ウトウ10 ほか

▼4月22日:曇。北東の風。岩礁に着いて海上を見て驚いた。ハシボソミズナギドリが右から左へ切れ目なく川の流れるように帯状になって次々通過していく。多いときには1分間に200羽以上を数えた。9時ころには20羽程度/分になったが、観察中はずっと流れが止まる事はなかった。こんな光景はここで見たことがない。ヒレアシシギ類やウトウも多かった。ほかにトウゾクカモメ類3種が出現し、トウゾクカモメでは盗賊行為が見られた。また、淡色型と変わらず尾の長い暗色型2羽を観察した。

\*主な観察種:シロエリオオハム7、オオミズナギドリ多数、ハシボソミズナギドリ43560、アカアシミズナギドリ1、ハイロヒレアシシギ12、ヒレアシシギ類1425、オオトウゾクカモメ1、クロトウゾクカモメ5、トウゾクカモメ27、ウミスズメ11、カンムリウミスズメ16、ウトウ810 ほか

▼5月27日:快晴。北東の風。穏やかな海況。海鳥の出現も穏やかで、オオミズナギドリは少なめだった。夏羽のウミスズメ2羽が小魚の群を追って潜水を繰り返すのを観察した。ヌカカが多いのに閉口した。\*主な観察種:シロエリオオハム1、オオミズナギドリ少ない、ハシボソミズナギドリ313、クロトウゾクカモメ1、ウミスズメ3、ウトウ1 ほか

▼6月24日:曇。北東の風。灯台の方からホトトギスの声が聞こえる。今月も海鳥は少なめ。遠くにオオトウゾクカモメらしい鳥影を観察したが同定に至らず。今回もゴミ拾いをして終了した。\*主な観察種:オオミズナギドリ普通、ハシボソミズナギドリ21、トウゾクカモメ類1、アジサシ類9、ウミスズメ1 ほか